



近畿財務局 総務部 人事課 秘書係長 中野 陽介

平成18年採用（国家Ⅱ種）

金融機関の検査業務に携わっていた期間（平成28年7月～令和2年6月）

◆現在の仕事内容

私が所属している統括金融証券検査官という部署は、近畿管内に本店を有する地域金融機関（地域銀行・信用金庫・信用組合等）に対する検査業務を担っています。具体的には、検査対象となる地域金融機関の経営指標や経営計画等の内容を分析した上で、実際に地域金融機関に出向き、金融機関が抱えている課題や、顧客である地域企業の本業支援のため今後取り組んでいくべきこと等について、金融機関の担当者と議論して認識を共有しています。



◆現在の仕事の魅力、やりがい

検査業務の大きなやりがいの1つは、若手であっても自分の担当パートを持ち、検査に臨むことができることです。もちろん、担当を持つ以上は責任も大きく、また、金融業務に精通した金融機関の担当者との対話しなければならないため、金融に関する知識や検査対象金融機関の経営内容など、事前に勉強しなければならないことがたくさんあります。しかし、実際に先方担当者との対話を通じて、金融機関が取り組んでいくべき今後の施策等について、共通の認識を持つことができた際には、とてもやりがいを感じます。

なお、異動等により初めて検査業務を行う場合であっても、新人向けの研修が充実しており、また先輩方もフォローしてくれる態勢が整っているため、あまり不安に思うことなく、日々業務に臨むことができます。

◆近畿財務局を志望した理由

近畿財務局は、当初は第一志望ではありませんでしたが、職場訪問の中で、財政・金融・国有財産等の幅広い業務があることと、それぞれの業務の専門性の高さを知り、「ここで専門的な知識を学びながら働いてみたい」と思いました。また、職場訪問の際に話をした職員の方々が、皆明るくて、仕事に対して前向きに取り組んでいると感じ、「この人達と一緒に仕事をしてみたい」と思ったことも、近畿財務局を志望した理由です。

◆近畿財務局の自慢、その他職場の雰囲気など

入省して18年経ちましたが、2～3年毎に異動となるため、これまで財政・金融・国有財産と幅広く経験することができました。財務省に2年間出向する機会もあり、日本全体の視点に立った業務を経験することもできました。

また、業務に関連したスキルアップのための研修等（大学院への国内留学や各種資格取得に向けた研修制度）がとても充実しているため、専門的知識を活かして業務を行いたいと思っている方には良い職場環境だと思います。職場訪問時に財務局で働きたいと決めた選択は、間違いではなかったなと感じています。

この他にも、ワークライフバランスへの理解が進んでおり、女性職員はもちろんのこと男性職員の育児休業の取得やフレックスタイム制など、子育て等と仕事の両立がしやすい環境が整っていると思います。

◆財務局を志望する方へのメッセージ

高校や大学と違い、仕事（職場）は何十年にも渡って自分の人生に関わり続けます。したがって、色々な仕事（職場）に目を向けて、業務説明会等に積極的に参加してみるのが良いと思います。その中で、仕事内容だけではなく職場の雰囲気を感じることで、自分に合った仕事（職場）が見つかるのではないのでしょうか。

このホームページを見て、少しでも近畿財務局に興味を持っていただいたのであれば、是非一度、業務説明会等に参加してみてください。近畿財務局の仕事や職場の雰囲気を感じることができると思います。お待ちしております！

